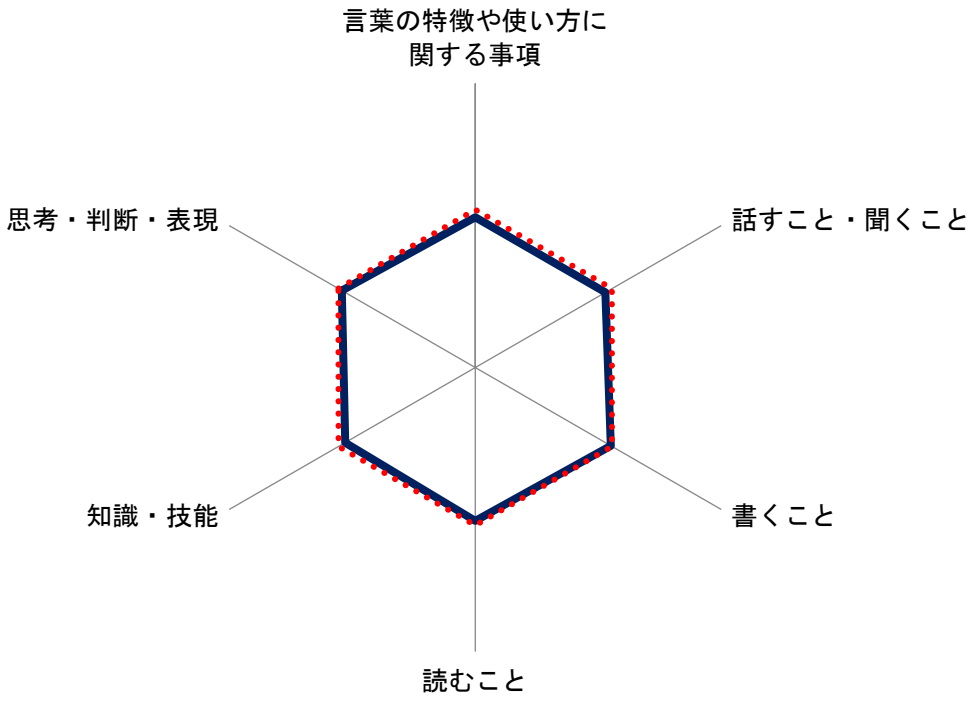


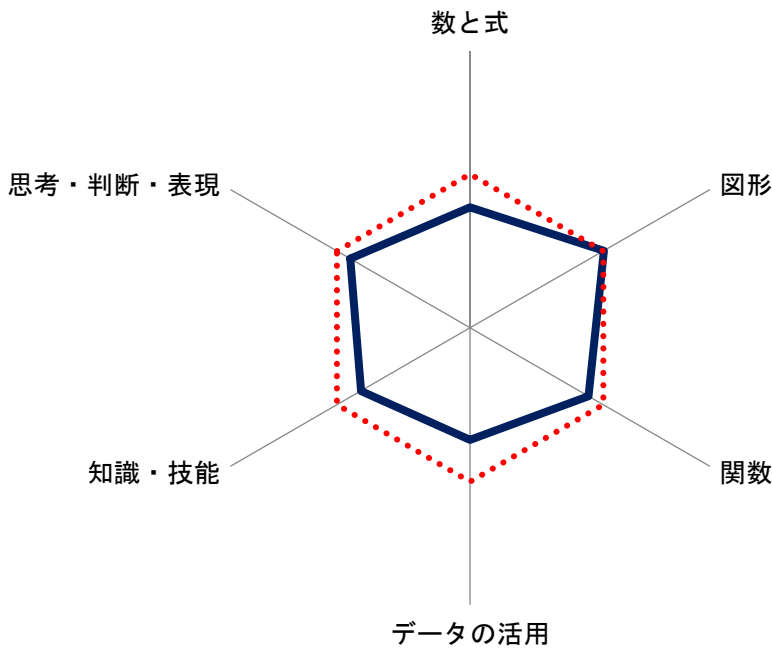
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均



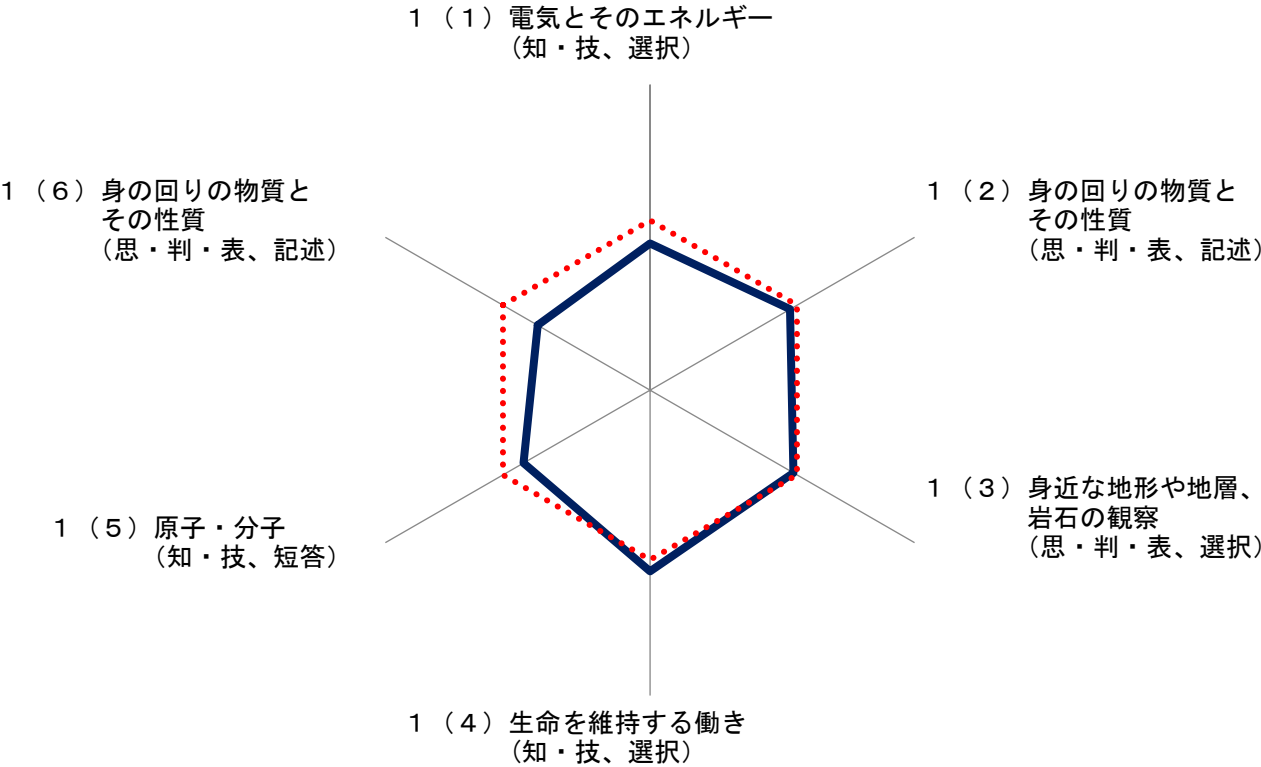
【数学】



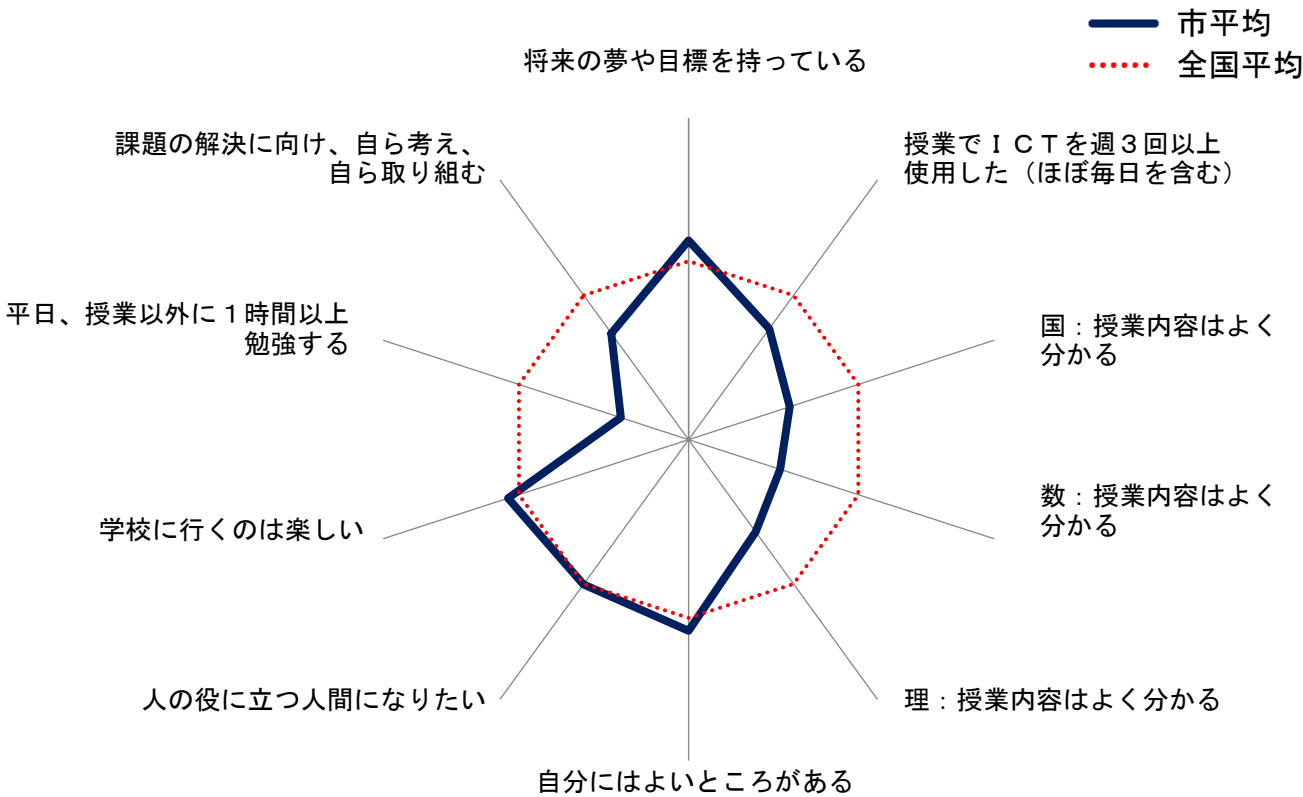
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 市平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語のほとんどの項目が全国平均とほぼ同じであるものの、数学のほとんどの項目と理科の公開問題の多くが全国平均を下回っている。特に、数学の「データの活用」「数と式」の項目が全国平均との差が大きく、基礎的・基本的な知識及び技能の定着に課題が見られる。また、理科の公開問題1(6)も全国平均を大きく下回っており、学習の振り返りにおいて新たな問題や身近な生活との関連について整理し表現することに課題が見られる。今後は、生徒一人一人の結果を詳細に分析し、課題を明らかにした上で、基礎的・基本的な知識及び技能の定着のための具体的な対策を講じることが望まれる。

生徒質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「自分にはよいところがある」などの項目が全国平均を上回っており、キャリア教育や自己肯定感を高めるための教育活動の推進の成果がうかがえる。一方、各教科の「授業内容はよく分かる」「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は、全国平均を大きく下回っており、課題である。今後は、基本的な学習習慣の確立に向け、学校、家庭が連携した取組等を工夫するとともに、生徒にとって「分かる」「できる」を実感できる授業改善をより一層推進していくことが望まれる。